

新型コロナウイルス感染症 のクラスター対応事例

ユピテル三田
施設長 田辺智子

◎事業所紹介

ユピテル三田

J Rと神戸電鉄の【三田駅】から徒歩3分

サービス内容

- ・ 認知症グループホーム 3ユニット27名 * 3階建て
- ・ 認知症デイサービス 1日9名
- ・ 緊急ショートステイ 現在は1日3名（令和2年度は1日1名）
- ・ 定期巡回随時対応型訪問介護看護

スタッフ

49名程が在籍

◎ 発生前の施設の様子

▶ 家族面会

web面会○ 訪問×

▶ 行動指針

体調不良時は休む 解熱後2日間は出勤しない

飲み会はしない 人混みを避ける

▶ GHケア

買い出し中止 頻度減

◎ クラスターの状況

▶ 11月21日 1階2名の陽性者



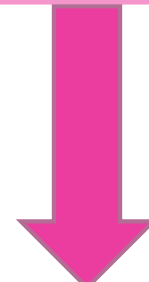
計43名



内訳 スタッフ14名 人居者14名 デイ利用者15名



1階9名 2階0名 3階5名



定期巡回サービス併用者8名

◎ クラスターの原因

① デイルーム（リビングルーム）が密だった？

令和2年4月頃～GH入居者9名＋デイ利用者最多で9名が1フロアへ
3フロアに感染拡大のリスクを考え・・・

同じ送迎車で来る利用者は同じフロアで過ごす

② 認知症介護は感染予防と相容れない

暖簾 → 複数の人が接触

歌 → マスク装着できずに歌うリスク

調理や洗濯を一緒に → 感染予防をきちんとできない

歯ブラシ・コップをまとめて保管 → 歯ブラシ同士の接触

◎ クラスタ発生中 困ったこと

- ①入居者 ゾーニングの理解ができない
区分けのための机に本や椅子を持参し、並べる
グリーンゾーンに度々入る
- ②入居者 マスク装着できない
マスクをトイレに落とし詰まる
- ③入居者 食事時間をずらす理解ができない
集まってしまふ
- ④離脱するスタッフ

◎ 日頃からの訓練 いざという時に備える

- ・ 予防への意識を引き上げていくためにも訓練必要
- ・ 清潔・不潔の区分を視覚化
- ・ 言葉だけでなく、画像で共有

最後に

ご清聴ありがとうございました